



2010年3月5日

報道関係者各位

慶應義塾大学

## シンポジウム「2010年ARの旅：新たなる未知への挑戦」開催

～「ヒト=Inforg(1)」がクラウド化してゆく時代のプラットフォームとは?～(3/10)

AR(2)空間を巡る啓蒙活動、研究、実証実験などを実施、支援する、世界規模のディスカッション推進プラットフォーム「AR Commons(AR コモンズ)」(3)と慶應義塾大学SFC研究所「ケータイ・ラボ」(4)は、2月9日(火)より企業・団体と連携し渋谷付近にてARによるコンテンツ配信のあり方を検証する実証実験を実施しました。この結果をふまえたシンポジウムを3月10日(水)に、慶應義塾大学三田キャンパスにて開催いたします。当日は、「中国料理円卓的ハイパー・ディスカッション」と題した実証実験を受けてのパネルディスカッションや、「公共圏としてのAR空間の利用」をめぐる問題についての法律家による基調講演などを予定しております。つきましては、本シンポジウムのご取材をよろしくお願い申し上げます。

## 1. 開催概要

(1) 日時：2010年3月10日(水) 14時～17時30分

\*一般の方の参加申し込みは締め切りました。

(2) 会場：慶應義塾大学三田キャンパス北館ホール (<http://www.keio.ac.jp/ja/access/mita.html>)

(3) 主催：慶應義塾大学SFC研究所ケータイ・ラボ、AR Commons

(4) 内容：実証実験を踏まえたパネルディスカッション、法律家による基調講演等  
詳細は別紙プログラムをご覧ください。(5) URL：<http://www.arcommons.org/>(6) twitter：@arcommons <http://twitter.com/arcommons>

## 2. 語句説明

(1) Inforg (Information+ヒト)

ネットワーク環境からログオフすることのない「人」の新しいカタチ。

(2) AR (Augmented Reality)

拡張現実。強調現実感。バーチャルリアリティと対になる概念。実世界から得られる知覚情報に、コンピューターで情報を補足したり、センサーによる情報を加えて強調したりする技術の総称。医療の現場や交通事故防止、災害時の避難誘導、商業施設やイベント会場でのマーケティング情報デザインなど、多彩な分野での利用へ向けて、具体的なサービス展開が検討されつつあります。

(3) AR Commons

慶應義塾大学の岩淵潤子政策・メディア研究科教授、加藤文俊環境情報学部准教授、IAMAS(岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー)の赤松正行教授らが中心となって、2009年6月に発足した非営利の任意団体です。その活動は、我々が暮らしている現在の社会インフラの中で、情報技術を活かした新たなサービス提案を行うプラットフォームとしてのAR (Augmented Reality) 技術を検証し、快適に利用するための自主的なルールづくりを目的としています。

(4) SFC 研究所「ケータイ・ラボ」

携帯電話を前提とするコミュニケーション環境の誕生によってわれわれの生活の諸側面、組織や人間関係、コミュニティのあり方等に直接・間接的に影響がおよぶことに、多様な観点・アプローチから携帯電話の社会的・文化的インパクトに関する研究を行いユビキタス社会の特質について考察しています。

ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

本リリースは文部科学省記者会、各社社会部、科学部、文化部等に送信させていただいております。

本発表資料のお問い合わせ先 慶應義塾広報室 兒玉(こだま)

TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640 Email：[m-koho@adst.keio.ac.jp](mailto:m-koho@adst.keio.ac.jp) <http://www.keio.ac.jp/>

## プログラム

### 14:00~14:10 議題提案

岩淵潤子（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授）

### 14:10~14:30 基調講演

「AR空間は誰のもの？地中権、空中権、排出権、AR権？人間の欲望とどう向き合うか」

牧野二郎（弁護士・牧野総合法律事務所弁護士法人所長）

### 14:30~14:40 質疑応答

### 14:40~14:55 休憩

## 【中国料理円卓的ハイパー・ディスカッション ~ 】

### 14:55~15:05 インタロダクション

井口尊仁（頓智ドット株式会社CEO）

### 15:05~15:25 「拡張する都市」

進行：加藤文俊（慶應義塾大学環境情報学部准教授）

パネリスト：小方靖（(株)東急エージェンシー TMS本部マーケティング局第1マーケティング部）

津田賀央（(株)東急エージェンシー TMS本部IC局 iビジネスデザイン部）

高野公三子（株式会社パルコ『アクロス』編集長）ほか

### 15:25~15:35 質疑応答

### 15:35~15:45 休憩

### 15:45~16:05 「拡張するミュージアム、または、拡張する芸術表現のプラットフォーム」

進行：岩淵潤子（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授）

パネリスト：松葉一清（武蔵野美術大学教授、建築評論家）

加藤舞（(株)東映京都スタジオ時代劇ルネサンスプロジェクト）

池田修（BankART1929代表/PHスタジオ代表）

渡辺誠（建築家、岡山県立大学教授、淡江大学（台湾）講座教授）ほか

### 16:05~16:15 質疑応答

### 16:15~16:35 「拡張する物語」

進行：赤松正行（岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー教授）

パネリスト：新城カズマ（SF作家）

川田十夢（AR三兄弟）ほか

### 16:35~16:45 質疑応答

### 16:45~17:05 「拡張するビジネス・モデル」

進行：井口尊仁（頓智ドット株式会社CEO）

パネリスト：早川大地（音楽プロデューサー）

池上徹彦（宇宙開発委員会委員長）ほか

### 17:05~17:15 質疑応答

### 17:15~17:30 総括

赤松正行（岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー教授）